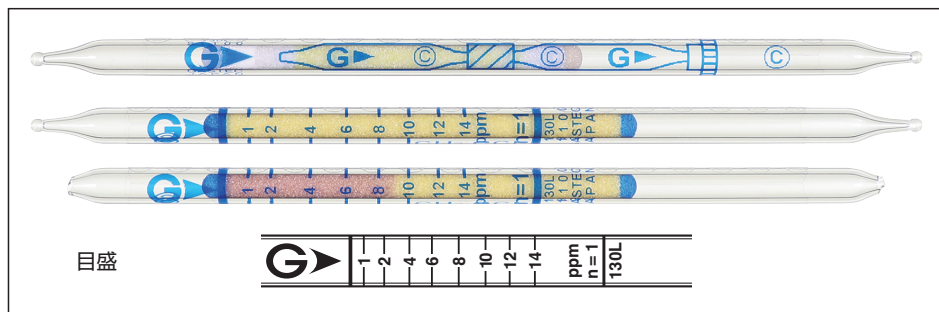


塩化ビニリデン CH₂:CCl₂

No.130L

Vinylidene chloride



仕様

測定範囲	0.4 ~ 1 ppm	1 ~ 14 ppm	14 ~ 40.6 ppm
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	0.4	1	2.9
測定所要時間	3分	1.5分	45秒

検知限度： 0.1 ppm (2回吸引)

変色： 黄色 → 赤褐色

温・湿度補正： なし

有効期間： 24 か月 冷蔵庫保存 (10℃以下)

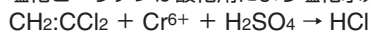
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

塩化ビニリデンは酸化剤により塩化水素を生成し、指示薬は赤褐色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
エチレン	300ppm以上	-	変色しない
テトラクロロエチレン	4倍以上	+	赤褐色に変色
トリクロロエチレン	1倍以上	+	赤褐色に変色
トルエン	500ppm以上	-	変色しない
ベンゼン	400ppm以上	-	変色しない
塩化ビニル	1/7倍以上	+	赤褐色に変色

校正用ガス

パーミエーションチューブ法